



学校だより

令和7年6月30日
東京都立小平特別支援学校
校長 鈴木 愛

肢体不自由教育部門・病弱教育部門(病院訪問部) 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

病弱教育部門(センター病院内分教室部) 武蔵分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

中庭の紫陽花が、たくさんのきれいな花を咲かせています。学校では水泳指導が始まり、プールでは子供たちの歓声が響いています。梅雨の季節ですが、真夏のような猛暑の日もあります。熱中症対策には十分気を付けながら、日々の教育活動を行ってまいります。

先日はお忙しい中、授業参観に御参加いただきまして、ありがとうございました。お子様の学校で生き生きと学ぶ様子や成長した姿を御覧いただけたことと思います。アンケートや連絡帳等でお寄せいただきました感想や御意見につきましては、今後の教育活動の中で生かしてまいります。どうもありがとうございました。



● 第1回学校運営連絡協議会が開催されました



6月4日(水)第1回学校運営連絡協議会が開催されました。学校運営連絡協議会は学識経験者や地域・進路先等の関係機関の方々、保護者代表など10名の外部委員によって構成され、学校の教育活動や校長の学校経営について御助言をいただく機関です。当日は各学部の授業を参観した後、校長から今年度の学校経営計画について説明し、委員の皆様から御意見をいただきました。委員の皆様からは、より地域に根差した交流教育の推進、医療的ケアの必要な児童・生徒への災害時の対応、目的を明確にしたICTの活用、働き方改革と教育の質のバランス等々、たくさんの貴重な御意見、御助言をいただくことができました。第2回は9月、第3回は2月を予定しており、生徒代表との面談や学校評価アンケートについての協議を行う予定です。

● 体育発表会が開催されました(小学部)

6月9日(月)には小学部高学年、6月12日(木)には小学部低学年の体育発表会が行われ、日頃、体育の授業で取り組んでいるサーキット運動やリレーなどの競技を保護者の皆様の前で発表しました。お父さんやお母さんの前で張り切っている子やちょっと緊張気味の子、マイペースな子など、子供たちの様子は様々でしたが、皆、日頃の学習の成果を発揮し、一生懸命そして楽しく競技に取り組んでいました。一人一人の子供たちの頑張りに、アリーナは温かい拍手で包まれていました。



● 東京都障害者スポーツ大会(陸上競技)に参加しました(中・高部活動)



5月31日(土)中学部、高等部の部活動に参加している生徒9名が、駒沢オリンピック公園陸上競技場で開催された、東京都障害者スポーツ大会(陸上競技)に参加しました。参加種目は100m、30m、ソフトボール投げ、スラロームの4種目です。選手たちは、この日に向けて、部活動で一生懸命練習を重ね、記録を伸ばしてきました。当日は少し肌寒くて雨が降る、あいにくの天候でしたが、それにもかかわらず、選手たちは大きな競技場で力いっぱい練習の成果を発揮。その結果、9人中7人がメダル獲得という、素晴らしい結果になりました。メダルを取った生徒も残念ながら取れなかった生徒も、精一杯力を出し切った充実感で、皆すがすがしい笑顔を見せてくれました。

● ミュージックシェアリングがやってきた(武蔵分教室)

6月9日(月)バイオリニストの五嶋みどりさんが主宰するミュージックシェアリングの訪問演奏が、武蔵分教室にやってきました。メンバーは五嶋みどりさんのほか、ジャマイカ、ドイツ、アメリカと国際色豊かな3人の演奏家の皆さん。療育指導棟の大きな部屋をお借りしての演奏会のほか、病棟を出ることが難しい子供たちのため、病棟の病室内でも素敵な演奏を披露してくれました。弦楽四重奏の美しいハーモニーが広がり、病室は素敵なコンサート会場に早変わり。子供たちも笑顔いっぱい、大満足のひと時でした。



校長 鈴木 愛

保健室より



<保健室スタッフについて>

本校の保健室は、今年度より常勤看護師が1名増え3名になりました。

全体で養護教諭2名と常勤看護師3名、主任非常勤看護師1名、総合非常勤看護師3名の他、非常勤看護師がいます。担任の先生方と連携しながら、児童・生徒が安全に学校生活を送れるよう努めています。

養護教諭の業務：学校保健に関すること（定期健康診断やケガや体調不良時の応急処置等）

いわゆる保健室の先生です。

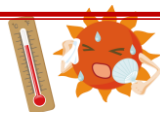
看護師の業務：医療的ケアに関すること、通学専用車両に関することを校内の教職員と連携して実施しています。

<保健室の役割>

健康診断・応急手当・健康相談・保健指導・医療的ケアなど、児童・生徒の「心」と「体」の健康に関することを中心に、子供たちが元気に安心して学校生活を送るための健康センターのような役割を担っています。担任の先生方と一緒に御家庭や主治医などの関係機関とも連携を図り、適切な対応をしていきたいと思ひます。

学校生活の中で、健康状態に変化があった場合には、御家庭に連絡して、対応についての相談や確認をさせていただくことや、体調に応じて迎えをお願いすることがあります。また、緊急の場合には、保護者の方に連絡、確認の上、学校から直接病院へ向かうなどの対応をとらせていただくこともあることについて、御理解と御協力をお願いします。

<熱中症対策について>



6月中旬から、真夏のような日が続いています。本校でも、東京都の指針に基づき、WBGT を活用した熱中症予防のための取り組みを開始しました。WBGT は、気温・湿度・輻射熱（直射日光などの熱環境）の3つを考慮した熱中症の予防を目的とした指数です。

まず、熱中症警戒アラート（WBGT が33以上となることが予想される）が朝の時点で出ていた場合、プールの授業を含む外活動を中止します。

また、児童・生徒の実際の活動場所の安全性を確認するためにWBGTの測定を10時（中庭・アリーナ）と外活動前には外活動をする場所で実施します。そして、WBGT 31を超えていた場合は、校内放送で周知します。

これからの季節、天気の良い日は、児童・生徒が楽しみにしているプールを実施したいところ。安全に楽しめる位に暑さが落ち着くことを願うのみです。

WBGT [℃]	気温 [℃]	活動	
35		熱中症特別警戒アラート	
33		熱中症警戒アラート	
31 28 25 21	35 31 28 24	危険	活動を中止し、涼しい室内等へ移動
		厳重警戒	運動を軽減又は中止
		警戒	10分以内で休憩し、水分補給
		注意	20分程度で休憩し、水分補給
		ほぼ安全	適宜休憩・水分補給。熱中症の危険はあるため注意。